

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. GOT-D-0004-A 1/41

2007年 11月

| | |
|-------------|-------------|
| 表 題 | 多言語入力方法について |
| 適用機種 | GOT1000シリーズ |

三菱グラフィックオペレーションターミナル(GOT)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

GT Designer2 Version2 (日本語版)を使用した中国語(簡体字), 中国語(繁体字), 韓国語の入力方法について, 詳しい内容をまとめました。多言語入力時にご活用ください。

多言語表示は, GT15/GT11/GT SoftGOT1000で使用できます。

なお, 中国語の漢字をGOTで正しく表示するには, 使用するGOTや使用するフォントの種類によりオプション機能ボードの装着が必要となります。詳細は, GT Designer2 Version2 画面設計マニュアル(2.3節 設定できる文字の仕様)を参照してください。

目 次

| | |
|--|----|
| 1. 中国語(簡体字)入力方法 | 2 |
| 1.1 概要 | 2 |
| 1.2 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter7)を使用した入力方法 | 3 |
| 1.3 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter8, ChineseWriter9)を使用した入力方法 | 7 |
| 1.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法 | 12 |
| 2. 中国語(繁体字)入力方法 | 17 |
| 2.1 概要 | 17 |
| 2.2 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter7)を使用した入力方法 | 18 |
| 2.3 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter8, ChineseWriter9)を使用した入力方法 | 21 |
| 2.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法 | 26 |
| 3. 韓国語入力方法 | 31 |
| 3.1 概要 | 31 |
| 3.2 言語入力用ソフトウェア(KoreanWriterV5)を使用した入力方法 | 32 |
| 3.3 言語入力用ソフトウェア(KoreanWriterV6)を使用した入力方法 | 34 |
| 3.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法 | 37 |

1. 中国語（簡体字）入力方法

1.1 概要

高電社製の言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter)とWindows® の多言語機能を使用して中国語（簡体字）を入力する方法を以下に示します。各入力ツールを使用した場合のコメント一覧，文字（図形，スイッチ/ランプ），プロパティシートの入力可否については，下表を参照してください。

なお，言語入力用ソフトウェアのインストール方法，操作方法の詳細については，言語入力用ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

また，日本語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2（日本語版）で入力作成した中国語のコメントなどは，中国語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2（英語版）でも編集可能です。

○：入力可 ×：入力不可

| 入力方法 | ツール | | コメント一覧 | 文字（図形，スイッチ/ランプ） | プロパティシート上 | 参照項 |
|--|------|-----------------------------|--------|-----------------|-----------|---------|
| ChineseWriter7 | 直接入力 | ひらがな／カタカナ単語翻訳 | ○ | ○ | ○ | 1.2(1)項 |
| | | 全ピン／双ピン（ピンイン） | ○ | ○ | ○ | 1.2(2)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(C-TIME)／翻訳辞書（日中辞書） | ○ | ○ | ○ | 1.2(3)項 |
| | | 手書き／文字コード／部首入力 | × | ○ | × | 1.2(4)項 |
| ChineseWriter9 (ChineseWriter8)* ¹ | 直接入力 | ひらがな／カタカナ単語変換 | ○ | ○ | ○ | 1.3(1)項 |
| | | 全ピン／双ピン／声調付き（ピンイン） | ○ | ○ | ○ | 1.3(2)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(C-TIME)／中国語デジタルマルチ大辞書 | ○ | ○ | ○ | 1.3(3)項 |
| | | 日中どこでも翻訳 | × | ○ | ○ | |
| | | 手書き／文字コード／部首入力 | × | ○ | × | 1.3(4)項 |
| Windows® 2000/XPの多言語機能（中国語IME） | 直接入力 | | ○ | ○ | ○ | 1.4項 |

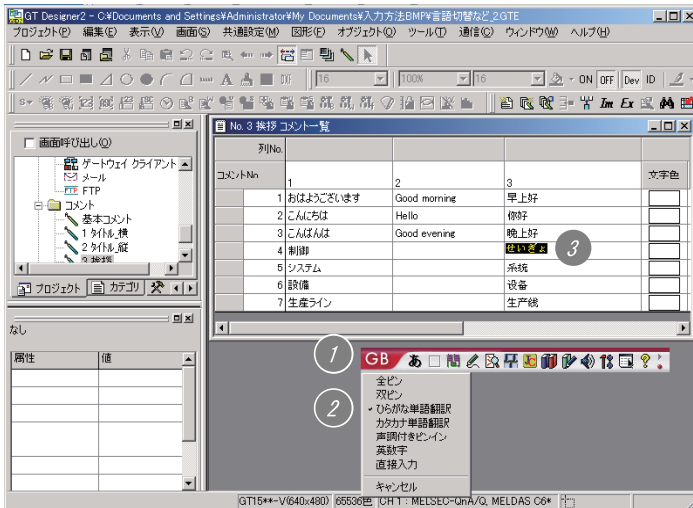
*1 本テクニカルニュースは，ChineseWriter9で説明しています。ChineseWriter8の詳細については，ChineseWriter8のマニュアルを参照してください。

1.2 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter7)を使用した入力方法

以下に示す(1)～(4)に示すいずれかの方法にて入力ください。

(1) ひらがな／カタカナ単語翻訳

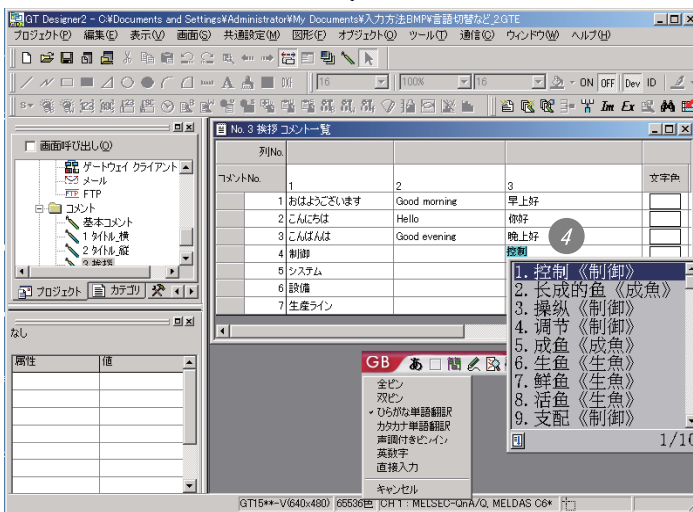
ひらがな／カタカナ単語機能を使用した入力手順を以下に示します。本機能を使用することによりひらがな／カタカナを入力するだけで中国語（簡体字）を直接入力することが可能となります。



1 ChineseWriter7のIMEを起動し、GBを選択する。

2 「ひらがな単語翻訳」または「カタカナ単語翻訳」を選択する。

3 翻訳したい日本語をひらがな、またはカタカナで入力する。

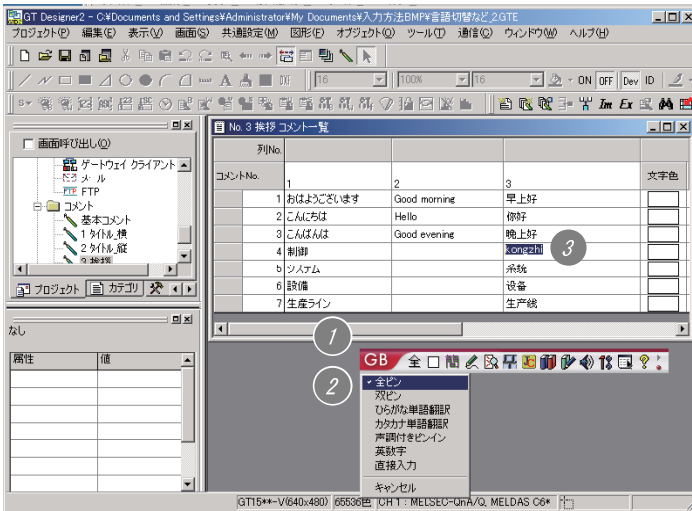


4 スペースキーを押して、中国語（簡体字）に翻訳する。

例：ひらがな（“せいぎょ”）を入力して、スペースキーを押すと中国語簡体字（“控制”）が表示される。

(2) 全ピン/双ピン

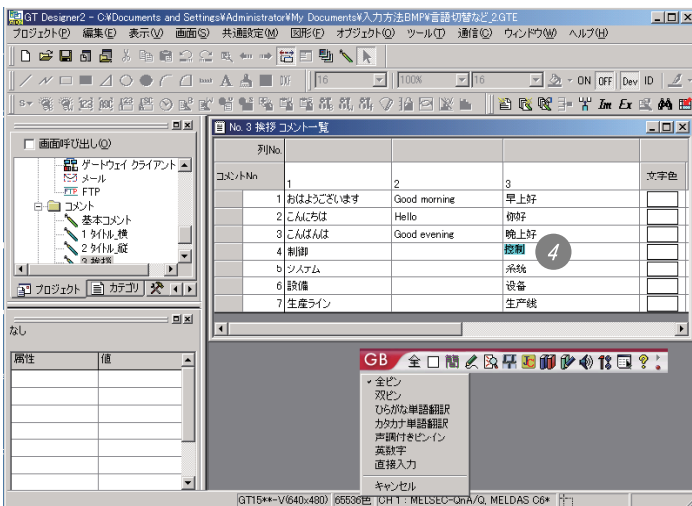
中国語（簡体字）の注音で入力する手順を以下に示します。



1 ChineseWriter7のIMEを起動し、GBを選択する。

2 「全ピン」あるいは「双ピン」を選択する。

3 入力したい中国語（簡体字）の注音を入力する。

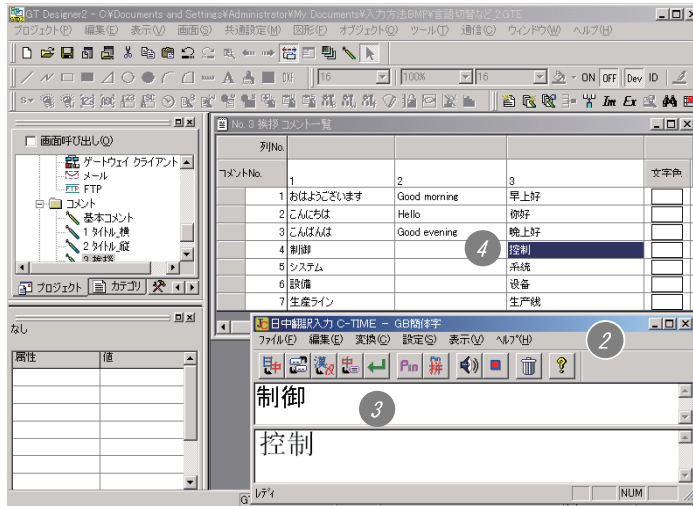


4 スペースキーを押して、中国語（簡体字）に変換する。

(3) 翻訳ツール(C-TIME)／翻訳辞書 (日中辞書)

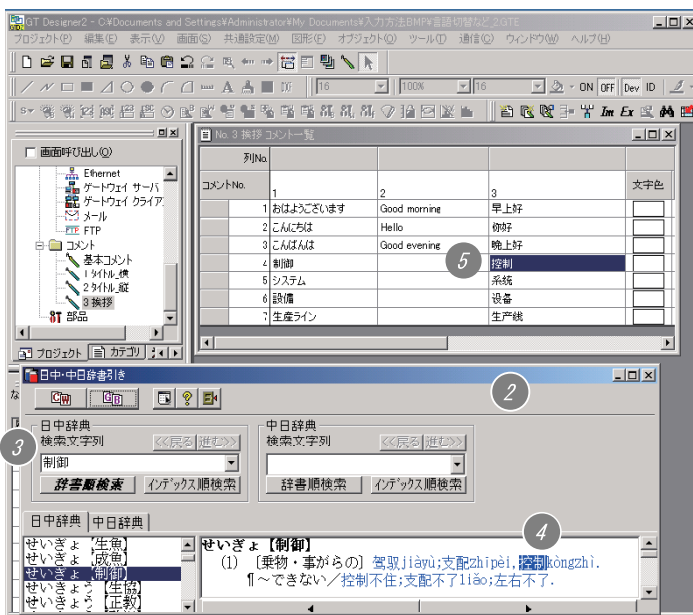
翻訳ツール(C-TIME)／翻訳辞書 (日中辞書) を使用した入力手順を以下に示します。

(a) 翻訳ツール(C-TIME)



- 1 ChineseWriter7のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 翻訳ツール「C-TIME」を起動する。
- 3 翻訳したい文字を入力後、「翻訳」ボタンを押して中国語(簡体字)に翻訳する。
- 4 C-TIME上で翻訳した中国語(簡体字)をコピーして、GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(b) 翻訳辞書 (日中辞書)



- 1 ChineseWriter7のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 翻訳辞書「日中・中日辞書引き」を起動する。
- 3 「日中辞典」に翻訳したい文字を入力し、検索する。
- 4 検索した中国語(簡体字)単語を選択し、「GB」コードでコピーする。
- 5 GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(4) 手書き／文字コード／部首入力

手書き／文字コード／部首入力機能を使用した入力手順を以下に示します。ただし、コメント一覧、プロパティシートへの入力は、できません。文字（図形、スイッチ／ランプ）のみ入力が可能です。



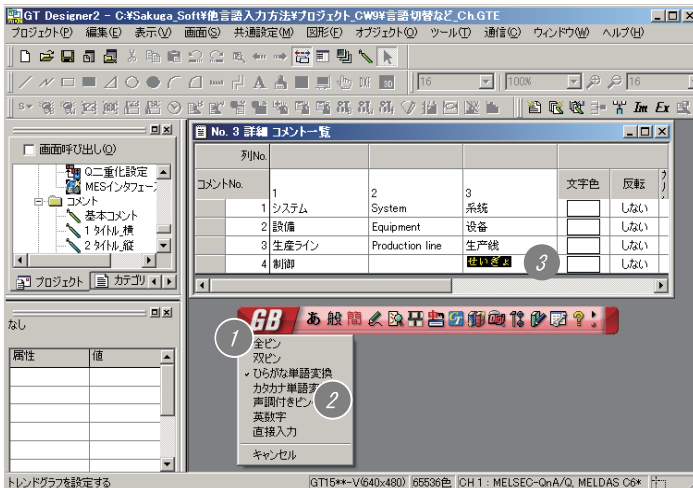
- 1 ChineseWriter7のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 「中国語手書き入力-GB簡体字」を起動する。
- 3 入力したい中国語（簡体字）を入力し、「認識」ボタンを押すと候補文字が表示される。
- 4 候補文字をクリックすると入力される。

1.3 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter8, ChineseWriter9)を使用した入力方法

以下に示す(1)～(4)に示すいずれかの方法にて入力ください。
(画面は、ChineseWriter9を使用した場合の例です。)

(1) ひらがな/カタカナ単語変換

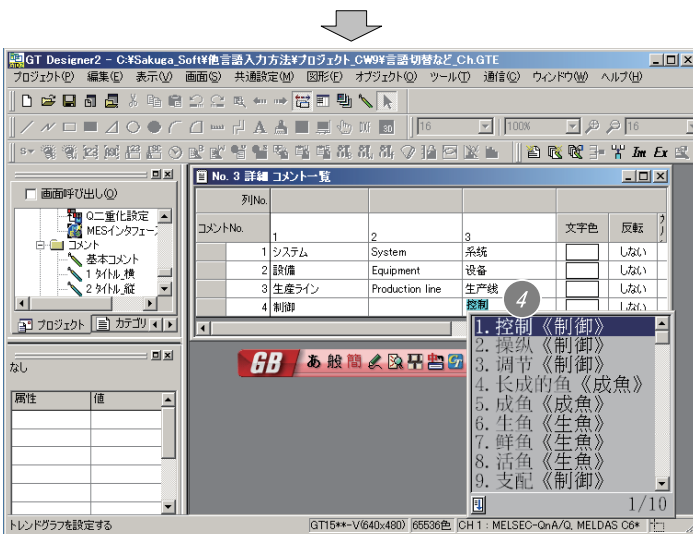
ひらがな/カタカナ単語機能を使用した入力手順を以下に示します。本機能を使用することによりひらがな/カタカナを入力するだけで中国語(簡体字)を直接入力することが可能となります。



1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。

2 「ひらがな単語変換」または「カタカナ単語変換」を選択する。

3 翻訳したい日本語をひらがな、またはカタカナで入力する。

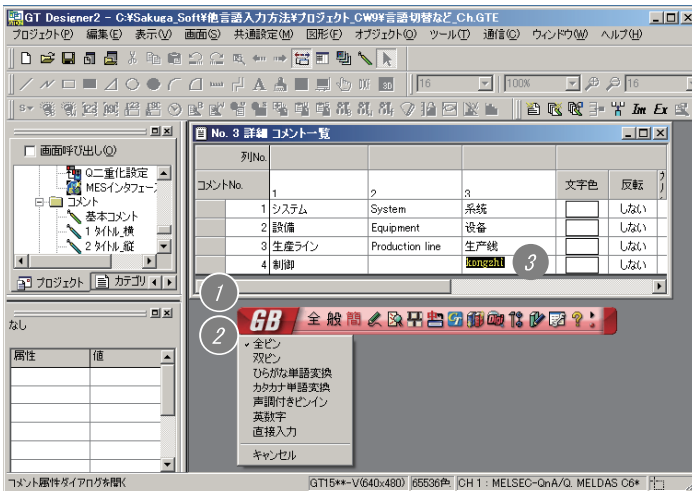


4 スペースキーを押して、中国語(簡体字)に翻訳する。

例：ひらがな(“せいぎょ”)を入力して、スペースキーを押すと中国語簡体字(“控制”)が表示される。

(2) 全ピン/双ピン/声調付きピンイン

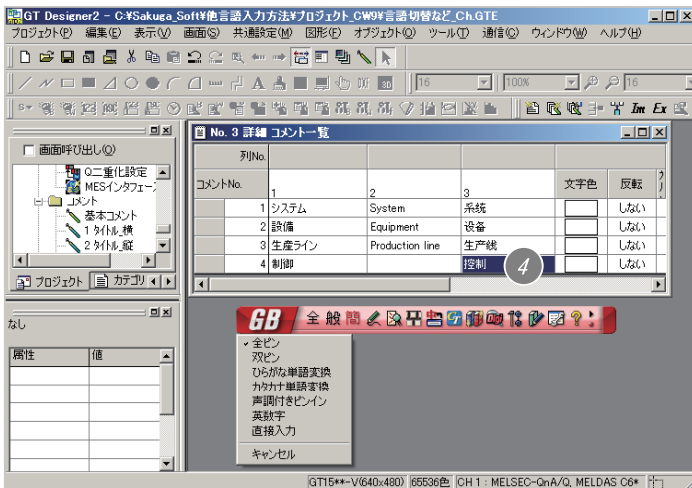
中国語（簡体字）の注音で入力する手順を以下に示します。



1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。

2 「全ピン」、「双ピン」あるいは「声調付きピンイン」を選択する。

3 入力したい中国語（簡体字）の注音を入力する。

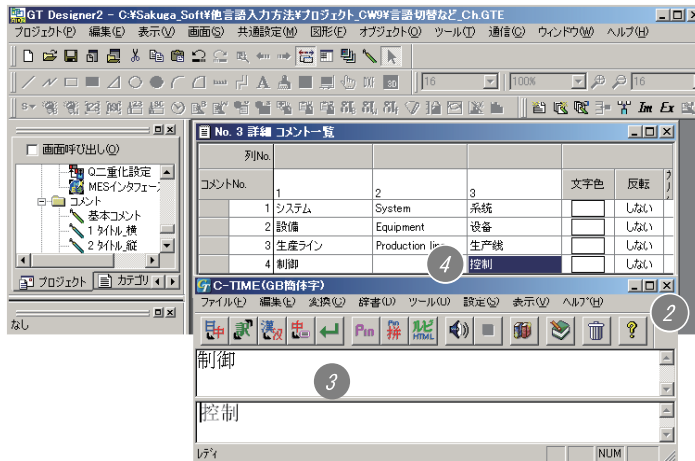


4 スペースキーを押して、中国語（簡体字）に変換する。

(3) 翻訳ツール (C-TIME) / 翻訳辞書 (中国語デジタルマルチ大辞書) / 翻訳ツール (日中どこでも翻訳) / 翻訳ツール (C-TIME) / 翻訳辞書 (中国語デジタルマルチ大辞書) / 翻訳ツール (日中どこでも翻訳) を使用した入力手順を以下に示します。

ただし、翻訳ツール (日中どこでも翻訳) を使用する場合、コメント一覧への入力はできません。

(a) 翻訳ツール (C-TIME)



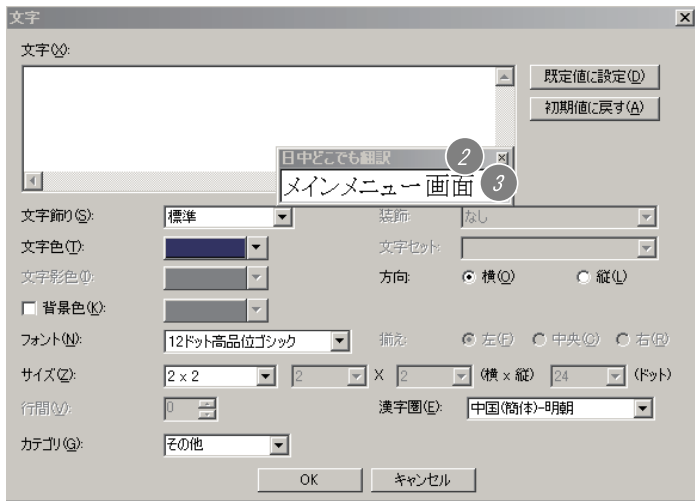
- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 翻訳ツール「C-TIME」を起動する。
- 3 翻訳したい文字を入力後、「翻訳」ボタンを押して中国語 (簡体字) に翻訳する。
- 4 C-TIME上で翻訳した中国語 (簡体字) をコピーして、GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(b) 翻訳辞書 (中国語デジタルマルチ大辞書)

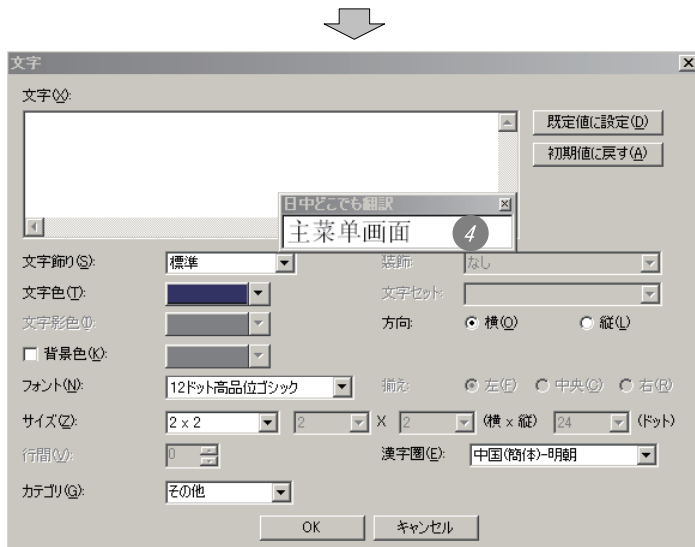


- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 翻訳辞書「中国語デジタルマルチ大辞書」を起動する。
- 3 「中国語デジタルマルチ大辞書」に翻訳したい文字を入力し、検索する。
- 4 検索した中国語 (簡体字) 単語を選択し、コピーする。
- 5 GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

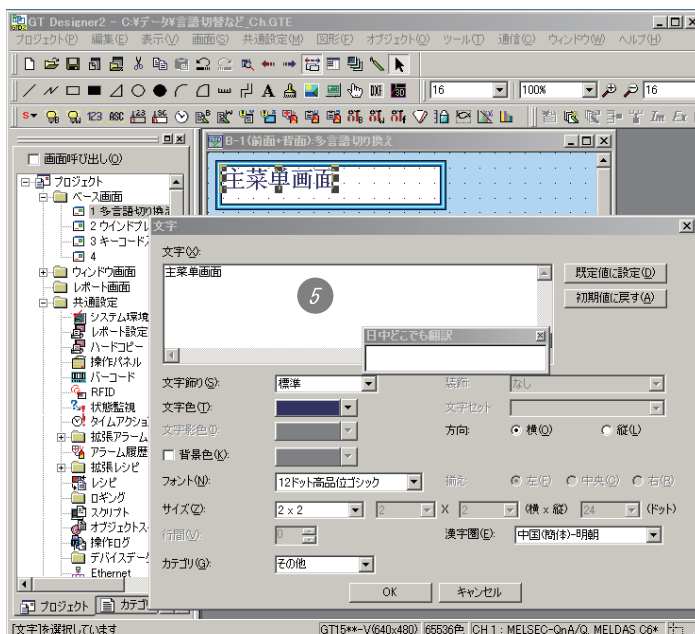
(c) 翻訳ツール（日中どこでも翻訳）



- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 翻訳ツール「日中どこでも翻訳」を起動する。
- 3 「日中どこでも翻訳」に翻訳したい文字を入力する。



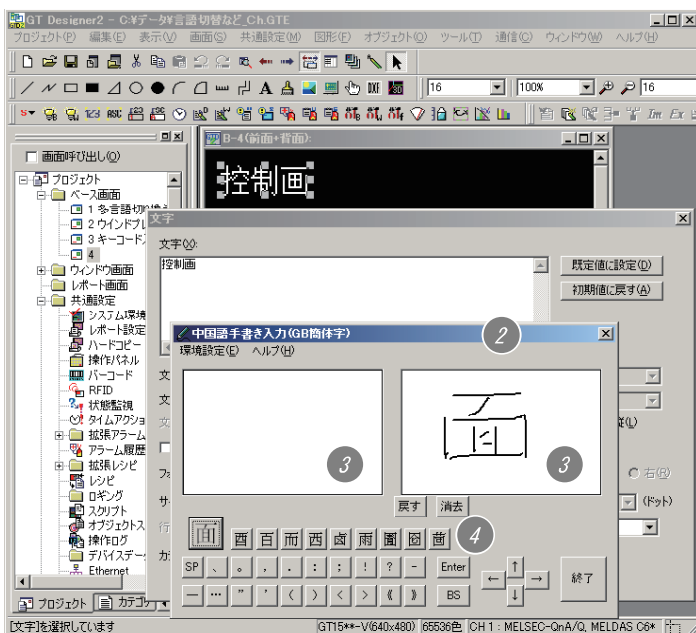
- 4 Enterキーを押して、中国語（簡体字）に翻訳する。



- 5 再度Enterキーを押すと、翻訳された中国語（簡体字）がテキストボックスに表示される。

(4) 手書き／文字コード／部首入力

手書き／文字コード／部首入力機能を使用した入力手順を以下に示します。ただし、コメント一覧、プロパティシートへの入力は、できません。文字（図形、スイッチ／ランプ）のみ入力が可能です。



- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、GBを選択する。
- 2 「中国語手書き入力（GB簡体字）」を起動する。
- 3 2つのエディタ画面に、入力したい中国語（簡体字）を交互に入力すると、候補文字の先頭が自動的に表示されていく。
- 4 候補文字一覧の文字をクリックすれば、その文字が入力される。

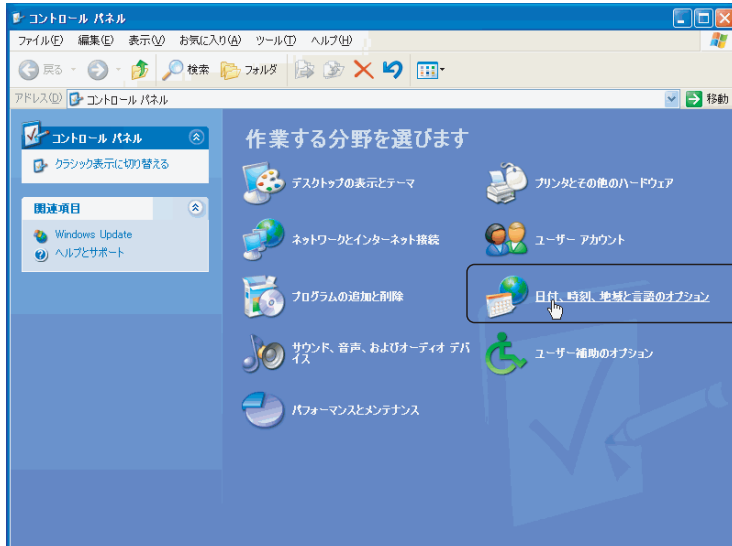
1.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法

Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力手順を以下に示します。

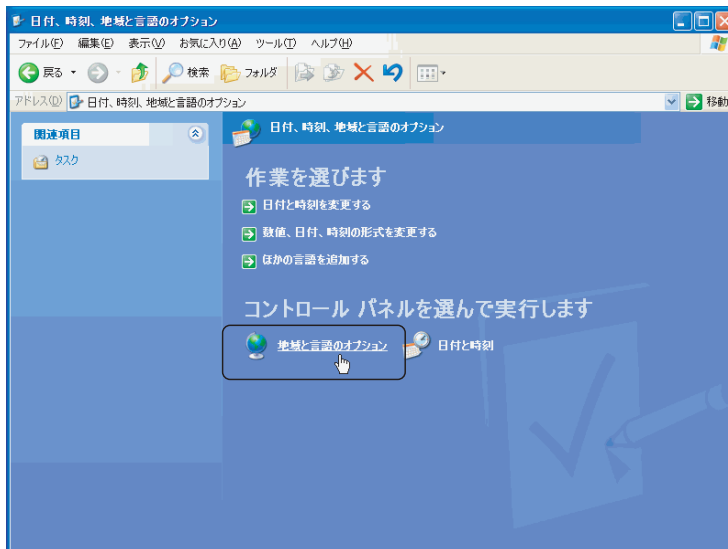
(1) 各Windows® の設定

(a) Windows® XP Professional, Windows® XP Home Editionの場合

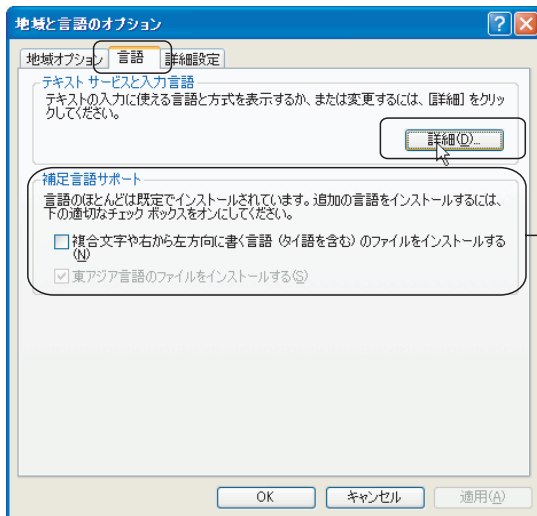
- ① 【スタート】 → 【コントロールパネル】メニューを選択し，“日付、時刻、地域と言語のオプション”をクリックします。



- ② “地域と言語のオプション”をクリックします。

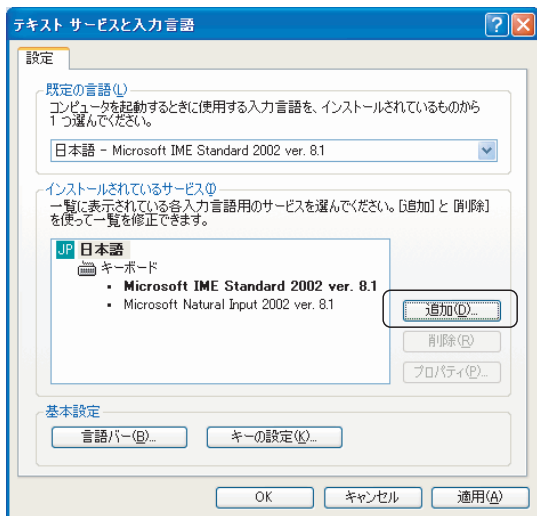


- 3 「地域と言語のオプション」ダイアログボックスが表示されるので、言語タブを選択し、補足言語サポートのチェックボックスに追加する言語のチェックを入れて「テキストサービスと入力言語」の詳細ボタンをクリックします。

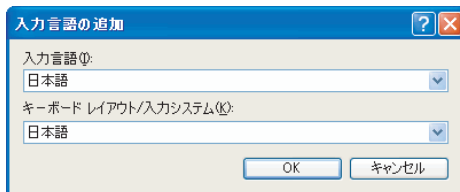


追加する言語が初回の場合は、Windows® XPのCD-ROMが必要になります。

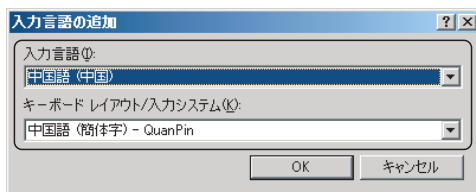
- 4 「テキストサービスと入力言語」ダイアログボックスが表示されるので、「インストールされているサービス」の追加ボタンをクリックします。



- 5 「入力言語の追加」ダイアログボックスが表示されます。

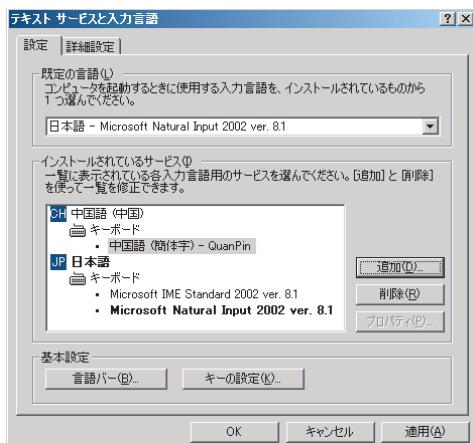


- 6 入力する言語に必要な言語を設定し、**OK** ボタンをクリックします。



設定例 ;
 入力言語 : 中国語 (中国)
 キーボードレイアウト/入力システム : 中国語 (簡体字) - QuanPin

上記の設定で**OK** ボタンをクリックすると下記のように設定されます。



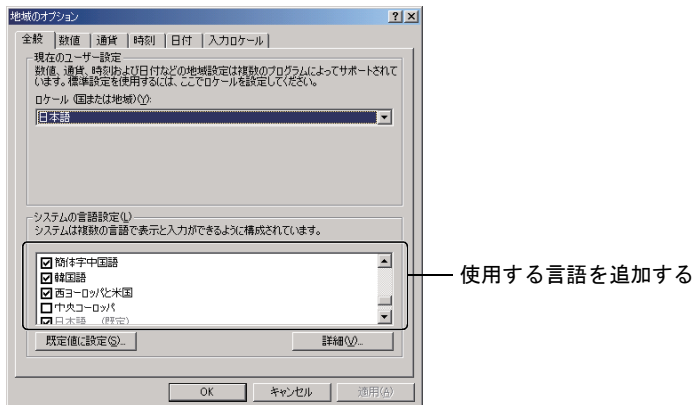
- 7 **OK** ボタンをクリックすると設定が適用され、ダイアログボックスを閉じます。

(b) Windows® 2000 professionalの場合

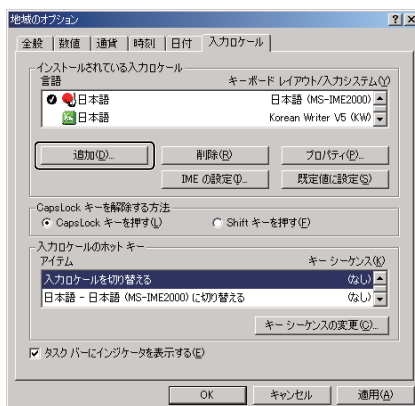
- 1 【スタート】→【コントロールパネル】メニューを選択し、「地域のオプション」をダブルクリックします。



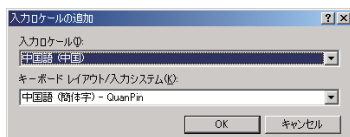
- 2 「地域のオプション」ダイアログボックスが表示されます。システムの言語設定に、入力する言語を追加します。この設定には、Windows® 2000のインストールCD-ROMが必要です。



- 3 入力ローケルの追加



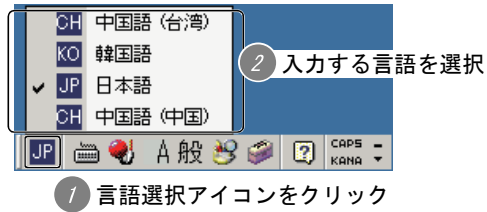
- 4 必要な言語を選択して、追加する。



(2) GT Designer2上での使用方法

(a) Windows® XP Professionalの場合

- ① タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- ② 選択リストから入力したい言語を選択する。

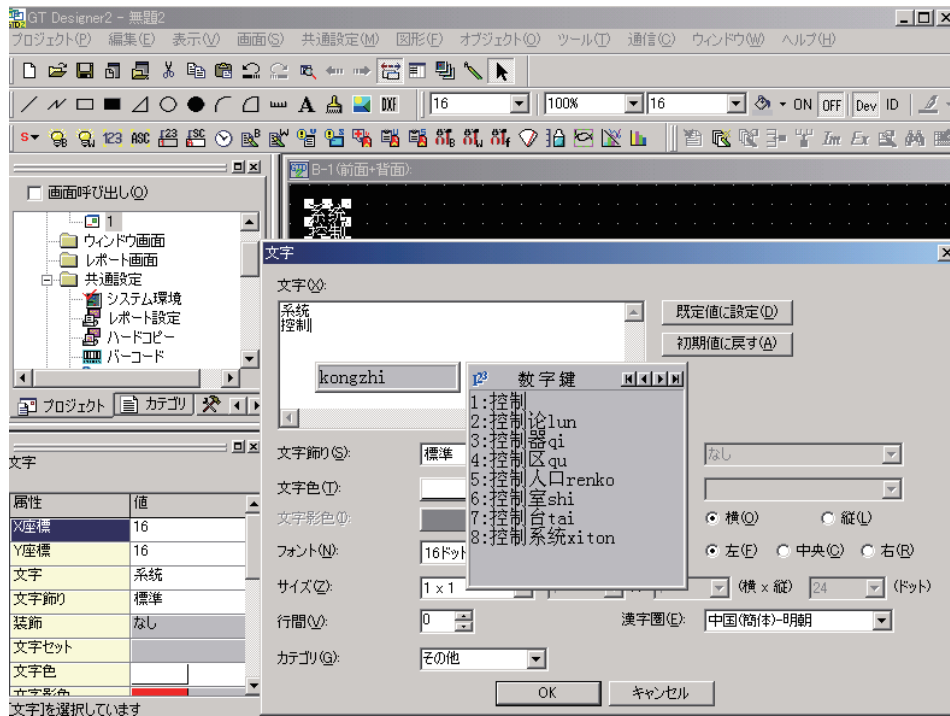


(b) Windows® 2000 professionalの場合

- ① タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- ② 選択リストから入力したい言語を選択する。



(c) 入力例 (Windows® 2000 professionalの場合)



2. 中国語（繁体字）入力方法

2.1 概要

高電社製の言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter)とWindows®の多言語機能を使用して中国語（繁体字）を入力する方法を以下に示します。各入力ツールを使用した場合のコメント一覧，文字（図形，スイッチ/ランプ），プロパティシートの入力可否については，下表を参照してください。

なお，言語入力用ソフトウェアのインストール方法，操作方法の詳細については，言語入力用ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

また，日本語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2（日本語版）で入力作成した中国語のコメントなどは，中国語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2（英語版）でも編集可能です。

○：入力可 ×：入力不可

| 入力方法 | ツール | | コメント一覧 | 文字（図形，スイッチ/ランプ） | プロパティシート上 | 参照項 |
|---------------------------------------|------|--------------------|--------|-----------------|-----------|---------|
| ChineseWriter7 | 直接入力 | 全ピン／ 双ピン（ピンイン） | ○ | ○ | ○ | 2.2(1)項 |
| | | 注音 | ○ | ○ | ○ | 2.2(2)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(C-TIME) | ○ | ○ | ○ | 2.2(3)項 |
| | | 手書き／文字コード／ 部首入力 | × | ○ | × | 2.2(4)項 |
| ChineseWriter9 (ChineseWriter8) *1 | 直接入力 | 全ピン／ 双ピン（ピンイン） | ○ | ○ | ○ | 2.3(1)項 |
| | | 注音 | ○ | ○ | ○ | 2.3(2)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(C-TIME) | ○ | ○ | ○ | 2.3(3)項 |
| | | 日中どこでも翻訳 | × | ○ | ○ | |
| | | 手書き／文字コード／ 部首入力 | × | ○ | × | 2.3(4)項 |
| Windows® 2000/XPの 多言語機能（中国語IME） | 直接入力 | | ○ | ○ | ○ | 2.4項 |

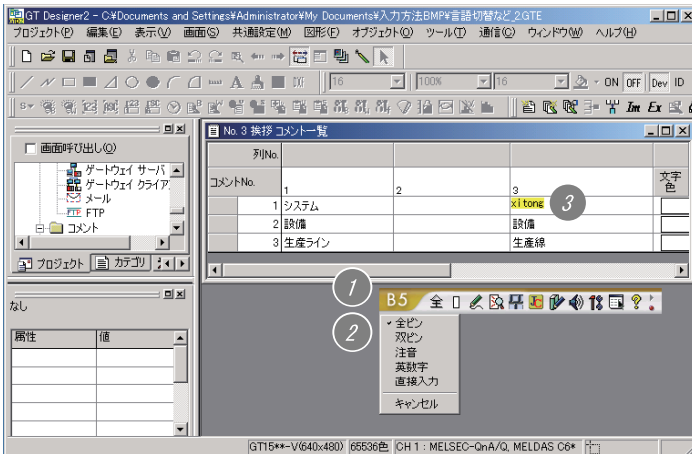
*1 本テクニカルニュースは，ChineseWriter9で説明しています。ChineseWriter8の詳細については，ChineseWriter8のマニュアルを参照してください。

2.2 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter7)を使用した入力方法

以下に示す(1)～(4)に示すいずれかの方法にて入力ください。

(1) 全ピン/双ピン

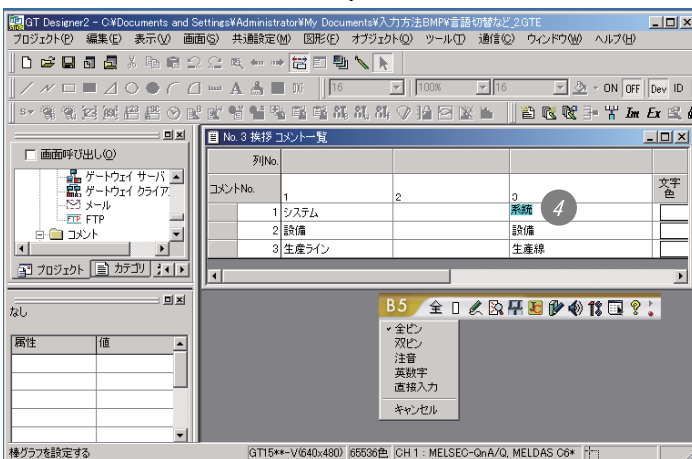
全ピン/双ピンを使用した入力手順を以下に示します。



1 ChineseWriter7のIMEを起動し、BIG5を選択する。

2 「全ピン」または「双ピン」を選択する。

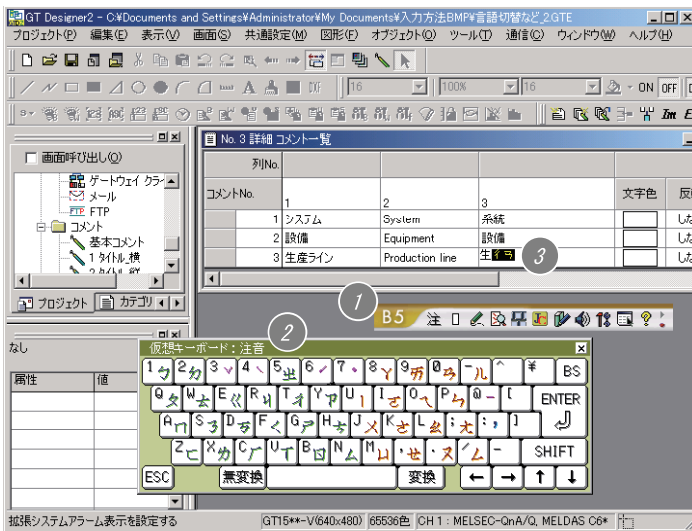
3 入力したい中国語（繁体字）のピンインを入力する。



4 スペースキーを押して、中国語（繁体字）に変換する。

(2) 注音

注音を使用した入力手順を以下に示します。

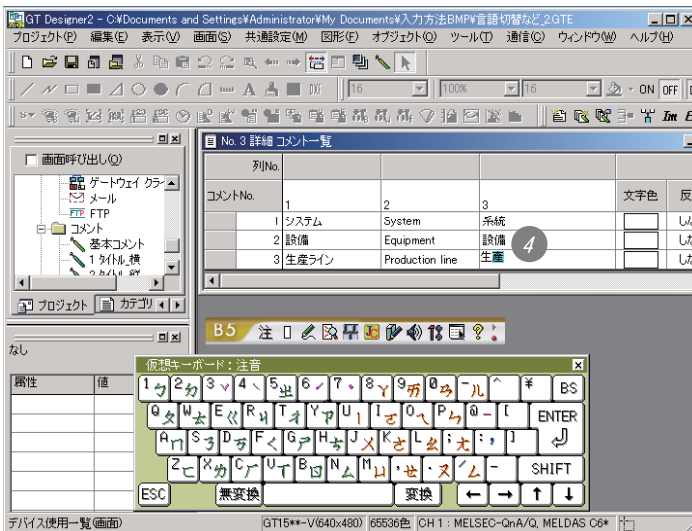


① ChineseWriter7のIMEを起動し、BIG5を選択する。

② 「注音」を選択する。

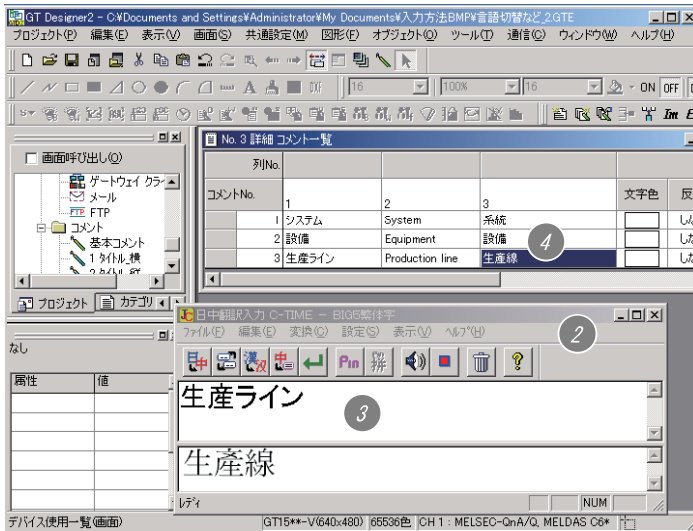
③ キーボードまたは仮想キーボードで入力したい中国語（繁体字）の注音を入力する。

④ スペースキーまたは変換キーを押して、中国語（繁体字）に変換する。



(3) 翻訳ツール(C-TIME)

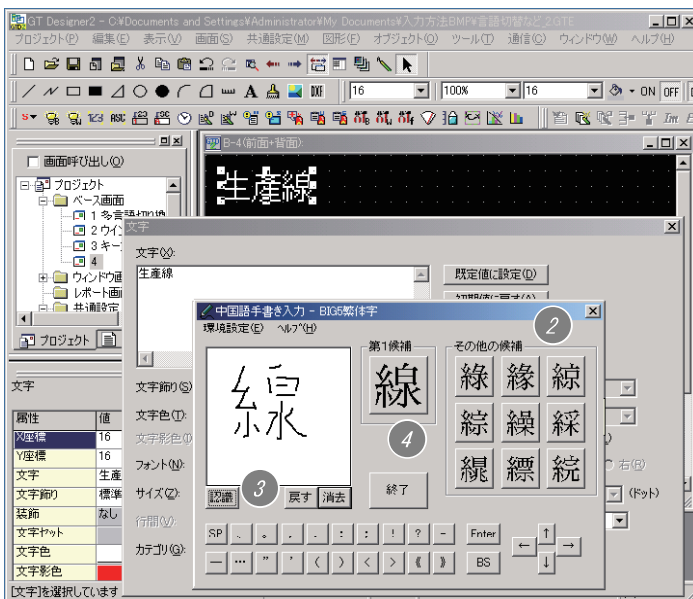
翻訳ツール(C-TIME)を使用した入力手順を以下に示します。



- ① ChineseWriter7のIMEを起動し、BIG5を選択する。
- ② 翻訳ツール「C-TIME」を起動する。
- ③ 翻訳したい文字を入力後、「翻訳」ボタンを押して中国語（繁体字）に翻訳する。
- ④ C-TIME上で翻訳した中国語（繁体字）をコピーして、GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(4) 手書き／文字コード／部首入力

手書き／文字コード／部首入力機能を使用した入力手順を以下に示します。ただし、コメント一覧、プロパティシートへの入力は、できません。文字（図形、スイッチ／ランプ）のみ入力が可能です。



- ① ChineseWriter7のIMEを起動し、BIG5を選択する。
- ② 「中国語手書き入力-BIG5繁体字」を起動する。
- ③ 入力したい中国語（繁体字）を入力して、「認識」ボタンを押すと候補文字が表示される。
- ④ 候補文字をクリックすると入力される。

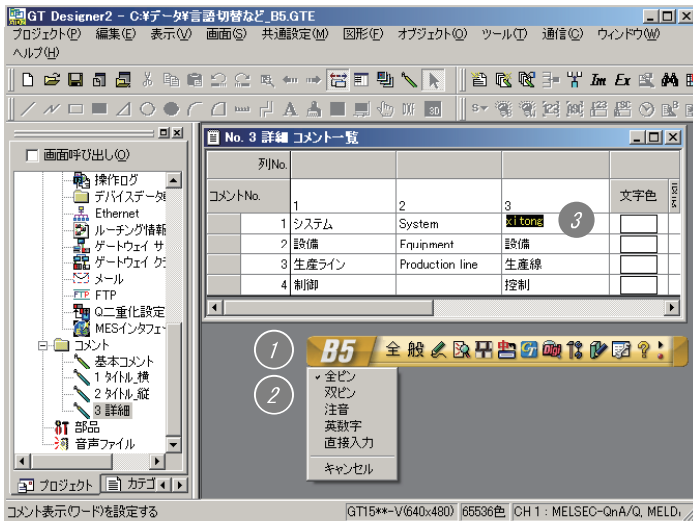
2.3 言語入力用ソフトウェア(ChineseWriter8, ChineseWriter9)を使用した入力方法

以下に示す(1)～(4)に示すいずれかの方法にて入力ください。

(画面は、ChineseWriter 9を使用した場合の例です。)

(1) 全ピン/双ピン

全ピン/双ピンを使用した入力手順を以下に示します。

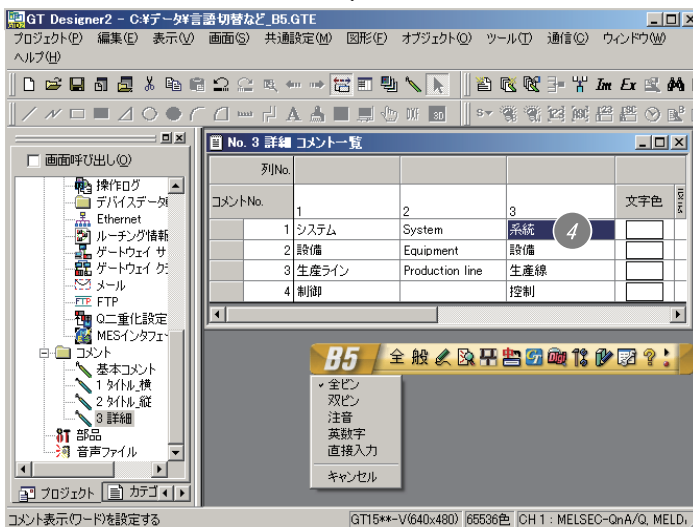


1 ChineseWriter9のIMEを起動し、BIG5を選択する。

2 「全ピン」または「双ピン」を選択する。

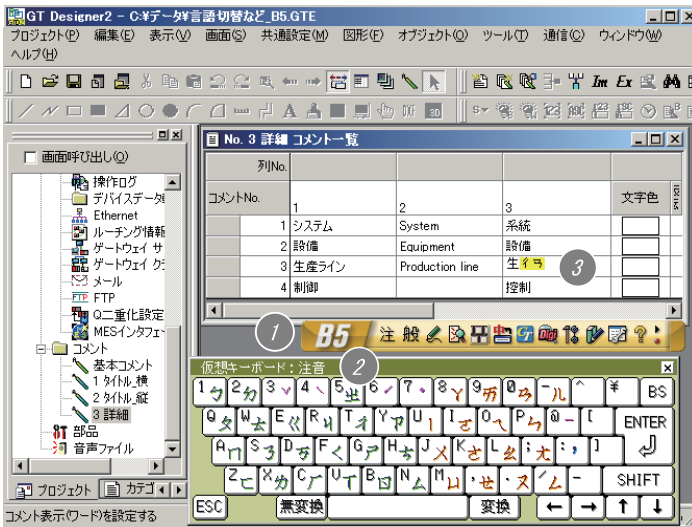
3 入力したい中国語（繁体字）のピンインを入力する。

4 スペースキーを押して、中国語（繁体字）に変換する。



(2) 注音

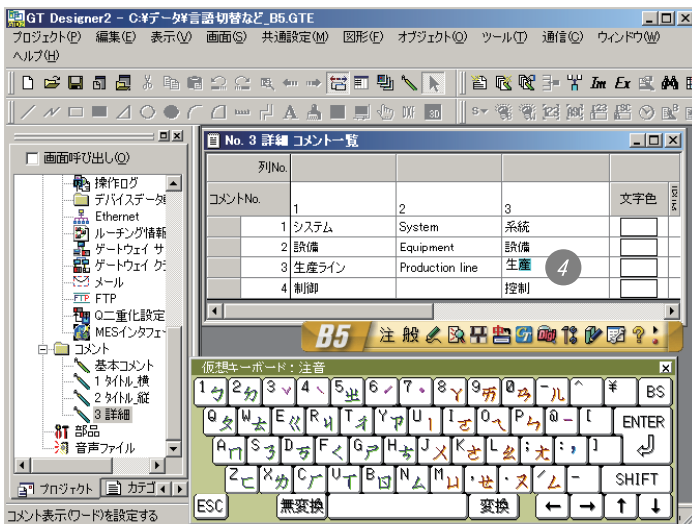
注音を使用した入力手順を以下に示します。



1 ChineseWriter9のIMEを起動し、BIG5を選択する。

2 「注音」を選択する。

3 キーボードまたは仮想キーボードで入力したい中国語（繁体字）の注音を入力する。



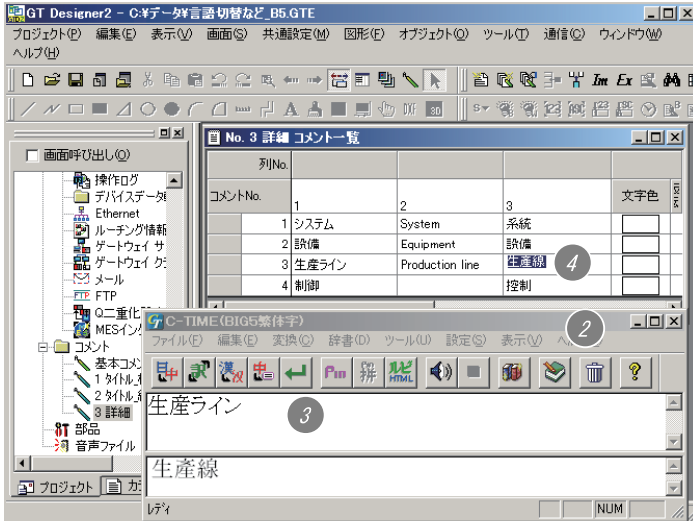
4 スペースキーまたは変換キーを押して、中国語（繁体字）に変換する。

(3) 翻訳ツール (C-TIME) / (日中どこでも翻訳)

翻訳ツール (C-TIME) / (日中どこでも翻訳) を使用した入力手順を以下に示します。

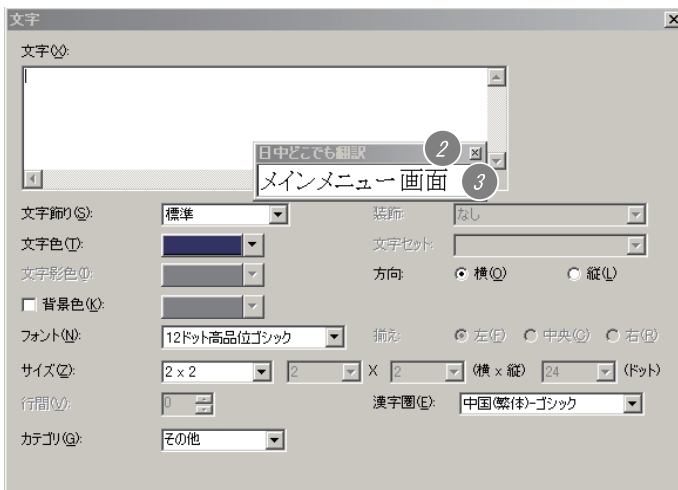
ただし、翻訳ツール (日中どこでも翻訳) を使用する場合、コメント一覧への入力はできません。

(a) 翻訳ツール(C-TIME)

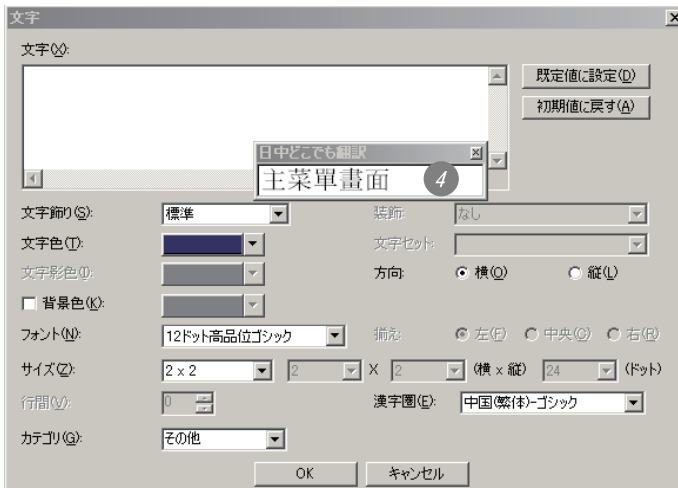


- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、BIG5を選択する。
- 2 翻訳ツール「C-TIME」を起動する。
- 3 翻訳したい文字を入力後、「日中翻訳」ボタンを押して中国語（繁体字）に翻訳する。
- 4 C-TIME上で翻訳した中国語（繁体字）をコピーして、GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(b) 翻訳ツール (日中どこでも翻訳)

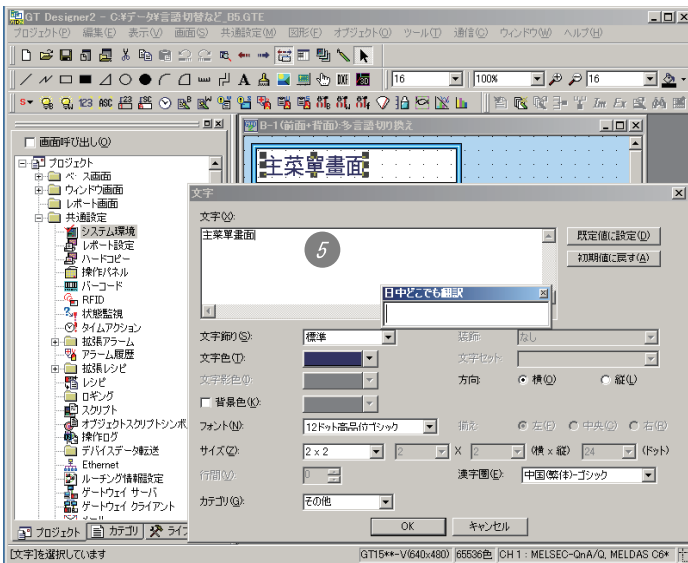


- 1 ChineseWriter9のIMEを起動し、BIG5を選択する。
- 2 翻訳ツール「日中どこでも翻訳」を起動する。
- 3 「日中どこでも翻訳」に翻訳したい文字を入力する。



- 4 Enterキーを押して、中国語（繁体字）に翻訳する。

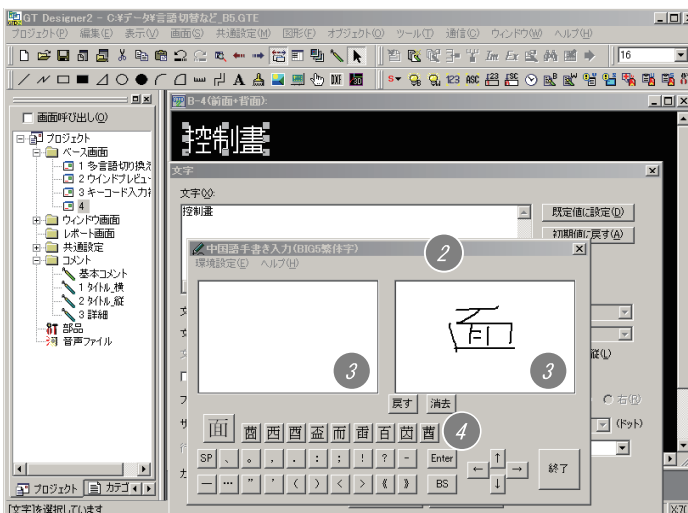




- 再度Enterキーを押すと、翻訳された中国語（繁体字）がテキストボックスに表示される。

(4) 手書き／文字コード／部首入力

手書き／文字コード／部首入力機能を使用した入力手順を以下に示します。ただし、コメント一覧、プロパティシートへの入力は、できません。文字（図形、スイッチ／ランプ）のみ入力が可能です。



- ChineseWriter9のIMEを起動し、BIG5を選択する。
- 「中国語手書き入力 (BIG5繁体字)」を起動する。
- 2つのエディタ画面に、入力したい中国語（繁体字）を交互に入力すると、候補文字の先頭が自動的に表示されていく。
- 候補文字一覧の文字をクリックすれば、その文字が入力される。

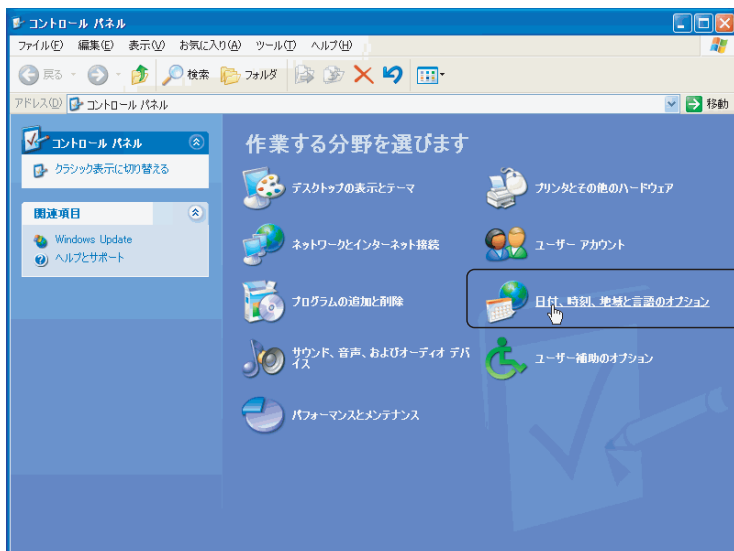
2.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法

Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力手順を以下に示します。

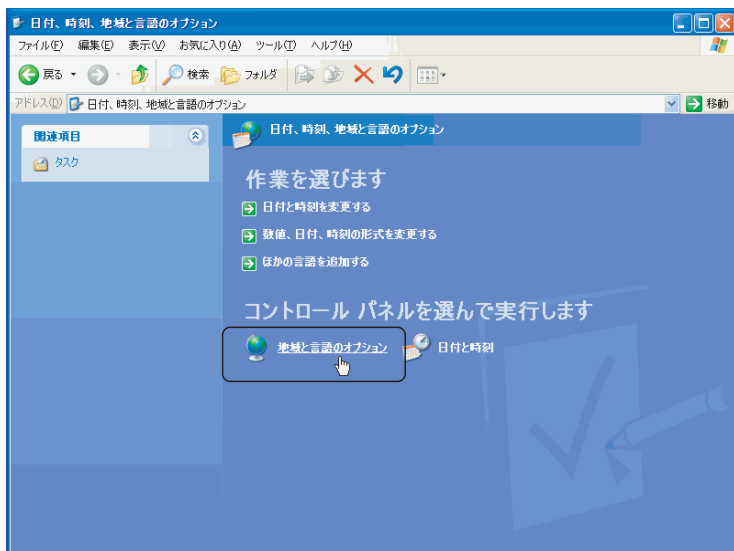
(1) 各Windows® の設定

(a) Windows® XP Professional, Windows® XP Home Editionの場合

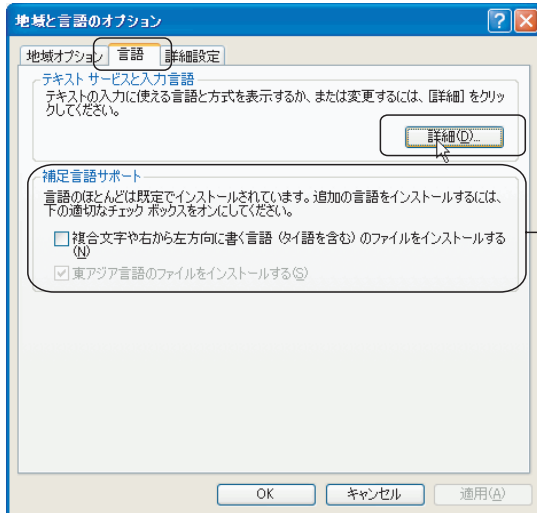
- 1 【スタート】→【コントロールパネル】メニューを選択し，“日付、時刻、地域と言語のオプション”をクリックします。



- 2 “地域と言語のオプション”をクリックします。

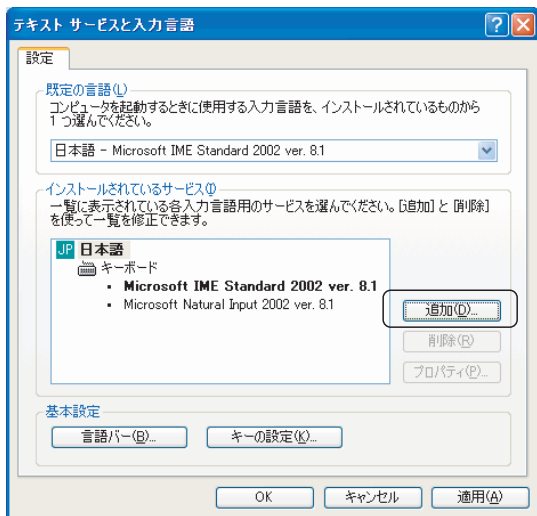


- 3 「地域と言語のオプション」ダイアログボックスが表示されるので、言語タブを選択し、補足言語サポートのチェックボックスに追加する言語のチェックを入れて「テキストサービスと入力言語」の「詳細」ボタンをクリックします。

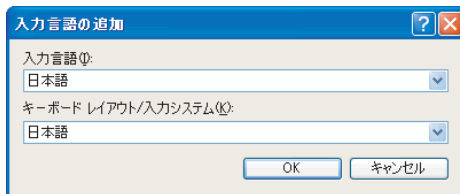


追加する言語が初回の場合は、Windows® XPのCD-ROMが必要になります。

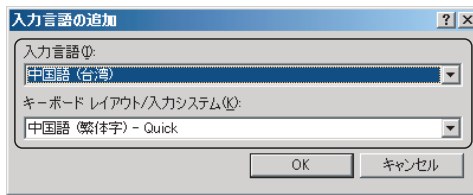
- 4 「テキストサービスと入力言語」ダイアログボックスが表示されるので、「インストールされているサービス」の「追加」ボタンをクリックします。



- 5 「入力言語の追加」ダイアログボックスが表示されます。

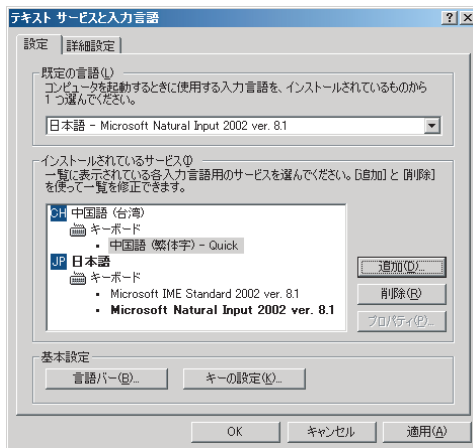


- 6 入力する言語に必要な言語を設定し、**OK** ボタンをクリックします。



設定例 ;
 入力言語 : 中国語 (台湾)
 キーボードレイアウト/入力システム : 中国語 (繁体字) - Quick

上記の設定で **OK** ボタンをクリックすると下記のように設定されます。



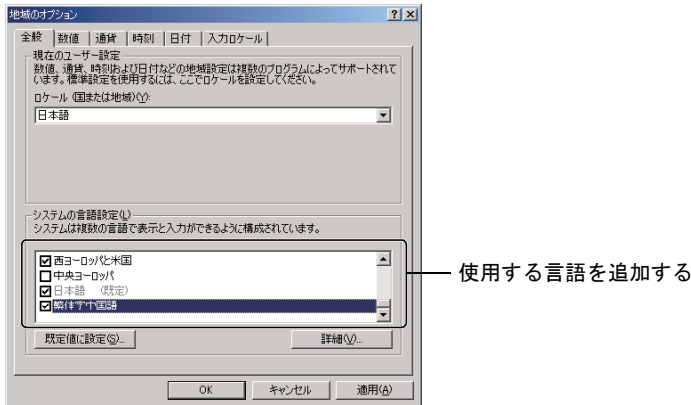
- 7 **OK** ボタンをクリックすると設定が適用され、ダイアログボックスを閉じます。

(b) Windows® 2000 professionalの場合

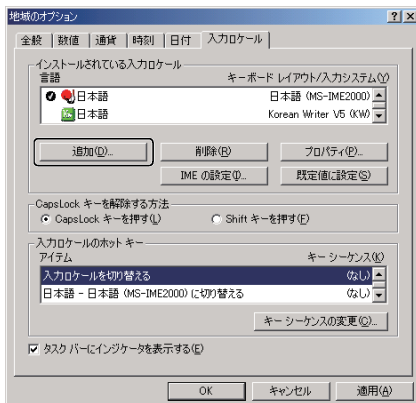
- 1 【スタート】→【コントロールパネル】メニューを選択し、「地域のオプション」をダブルクリックします。



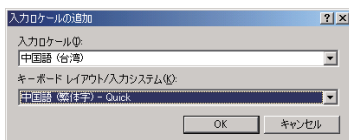
- 2 「地域のオプション」ダイアログボックスが表示されます。システムの言語設定に、入力する言語を追加します。この設定には、Windows® 2000のインストールCD-ROMが必要です。



- 3 入力ローケルの追加



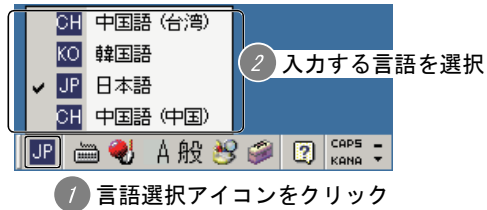
- 4 必要な言語を選択して、追加する。



(2) GT Designer2上での使用方法

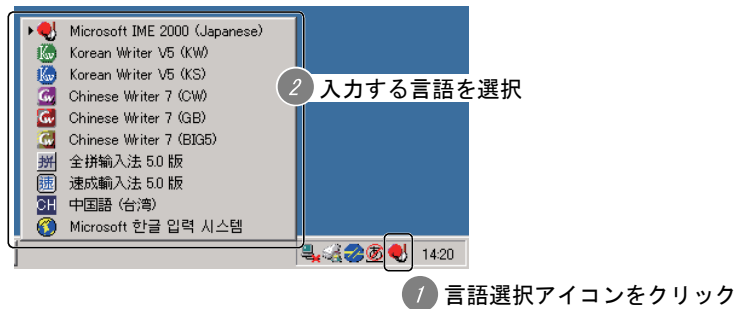
(a) Windows® XP Professionalの場合

- ① タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- ② 選択リストから入力したい言語を選択する。

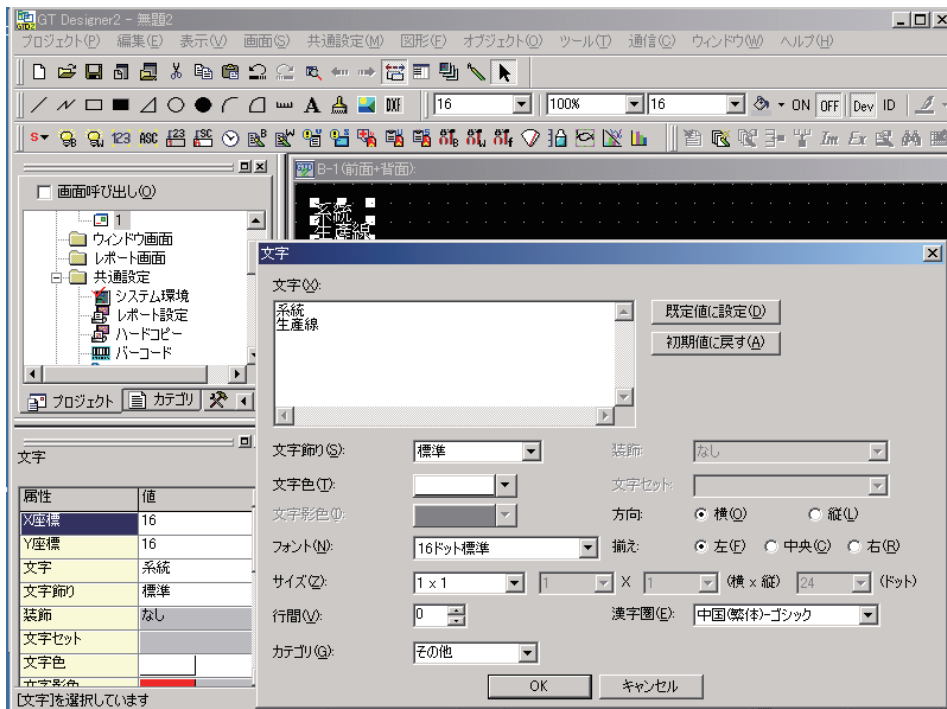


(b) Windows® 2000 professionalの場合

- ① タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- ② 選択リストから入力したい言語を選択する。



(c) 入力例 (Windows® 2000 professionalの場合)



3. 韓国語入力方法

3.1 概要

高電社製の言語入力用ソフトウェア(KoreanWriter)とWindows®の多言語機能を使用して韓国語を入力する方法を以下に示します。各入力ツールを使用した場合のコメント一覧、文字(図形、スイッチ/ランプ)、プロパティシートの入力可否については、下表を参照してください。

なお、言語入力用ソフトウェアのインストール方法、操作方法の詳細については、言語入力用ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

また、日本語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2(日本語版)で入力作成した韓国語のコメントなどは、韓国語OS(Windows®)にインストールしたGT Designer2(英語版)でも編集可能です。

○：入力可 ×：入力不可

| 入力方法 | ツール | | コメント一覧 | 文字(図形、スイッチ/ランプ) | プロパティシート上 | 参照項 |
|--------------------------------|------|-----------------|--------|-----------------|-----------|---------|
| KoreanWriterV5 | 直接入力 | ハングル入力 | ○ | ○ | ○ | 3.2(1)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(K-TIME) | ○ | ○ | ○ | 3.2(2)項 |
| | | 文字部首/コード入力 | × | ○ | × | 3.2(3)項 |
| KoreanWriterV6 | 直接入力 | ハングル入力 | ○ | ○ | ○ | 3.3(1)項 |
| | 間接入力 | 翻訳ツール(K-TIME) | ○ | ○ | ○ | 3.3(2)項 |
| | | 日韓辞典 | ○ | ○ | ○ | |
| | | 日韓翻訳入力 | × | ○ | ○ | |
| | | 文字部首/ハングル/コード入力 | × | ○ | × | 3.3(3)項 |
| Windows® 2000/XPの多言語機能(韓国語IME) | 直接入力 | | ○ | ○ | ○ | 3.4項 |

3.2 言語入力用ソフトウェア (KoreanWriterV5) を使用した入力方法

以下に示す(1)～(3)のいずれかの方法にて入力ください。

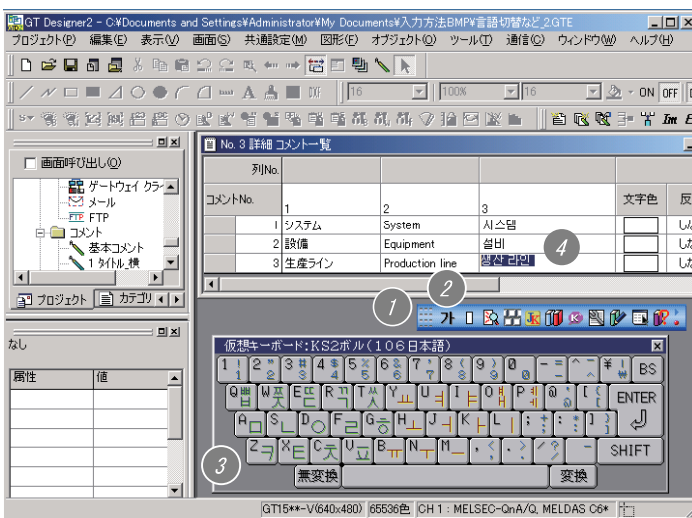
なお, KoreanWriter には, 以下に示す2種類のフォントがあります。GT Designer2 Version2 (日本語版) 上で韓国語を入力する場合は, KoreanWriterV5 (KW) *1を使用すると正常に文字を入力できないため, KoreanWriterV5 (KS) *2を使用してください。

*1 KoreanWriterV5 (KW) : 韓国工業規格 (KSC5601-1987) の文字 (ハングル, 漢字, 記号) を日本語 OS (Windows®) で取り扱えるコードに割りあてたもの。

*2 KoreanWriterV5 (KS) : 韓国KS規格準拠のフォント

(1) ハングル入力

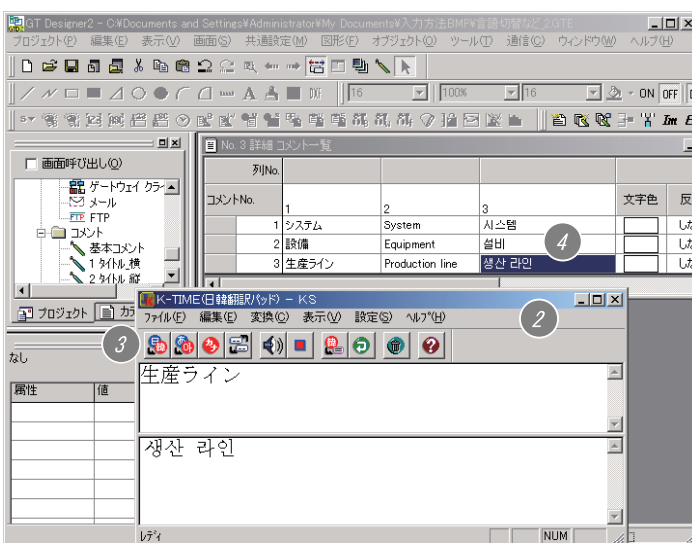
ハングル入力を使用した入力手順を以下に示します。



- ① KoreanWriterV5 (KS) のIMEを起動する。
- ② 「入力モード」をハングルに切り換える。
- ③ キーボードまたは仮想キーボードで入力したいハングル字母を入力する。
- ④ スペースキーを押して, ハングルに変換する。

(2) 翻訳ツール (K-TIME)

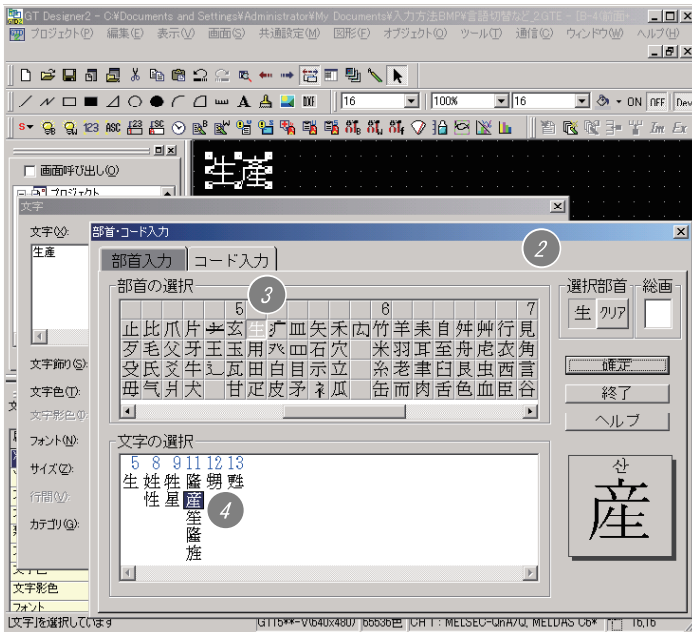
翻訳ツール (K-TIME) を使用した入力手順を以下に示します。



- ① KoreanWriterV5 (KS) のIMEを起動する。
- ② 翻訳ツールK-TIMEを起動する。
- ③ 翻訳したい文字を入力後, 「翻訳」ボタン (日本語を韓国語に翻訳) を押して韓国語に翻訳する。
- ④ K-TIME上で翻訳した韓国語をコピーして, GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(3) 文字部首／コード入力

文字部首／コード入力を使用した入力手順を以下に示します。



- 1 KoreanWriterV5 (KS) のIMEを起動する。
- 2 「部首／コード入力」を起動する。
- 3 入力したい韓国語漢字の部首をクリックして選択し、部首で選択された文字を表示する。
- 4 入力したい文字を選択し、ダブルクリックするとその文字が入力される。

3.3 言語入力用ソフトウェア (KoreanWriterV6) を使用した入力方法

以下に示す(1)～(3)のいずれかの方法にて入力ください。

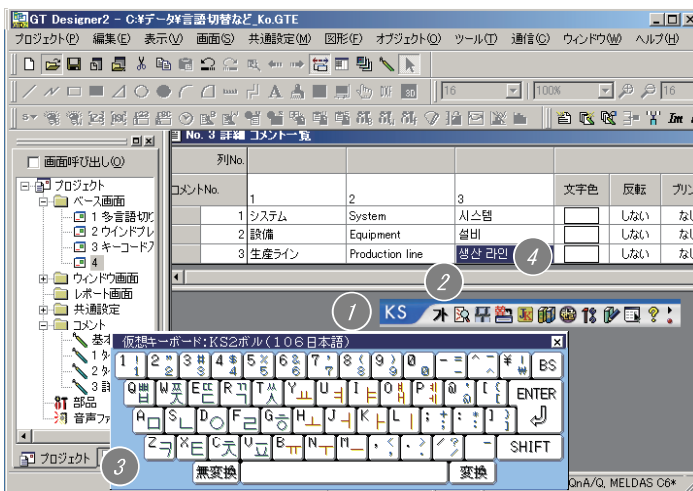
なお, KoreanWriter には, 以下に示す2種類のフォントがあります。GT Designer2 Version2 (日本語版) 上で韓国語を入力する場合は, KoreanWriterV6 (KW) *1を使用すると正常に文字を入力できないため, KoreanWriterV6 (KS) *2を使用してください。

*1 KoreanWriterV6 (KW) : 韓国工業規格 (KSC5601-1987) の文字 (ハングル, 漢字, 記号) を日本語 OS (Windows®) で取り扱えるコードに割りあてたもの。

*2 KoreanWriterV6 (KS) : 韓国KS規格準拠のフォント

(1) ハングル入力

ハングル入力を使用した入力手順を以下に示します。



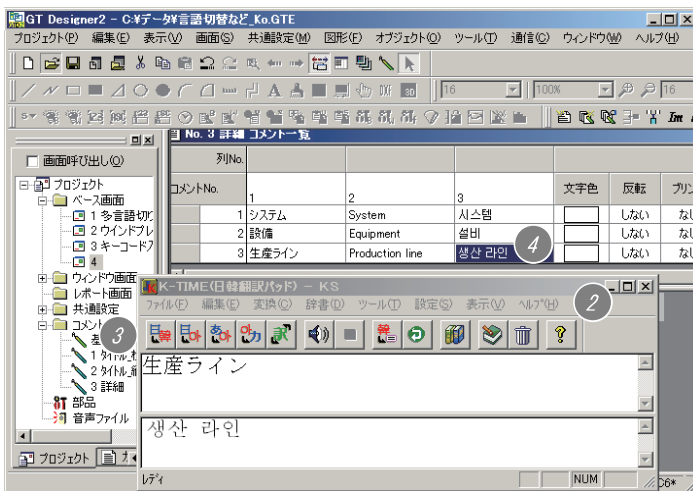
- 1 KoreanWriterV6 (KS) のIMEを起動する。
- 2 「入力モード」をハングルに切り換える。
- 3 キーボードまたは仮想キーボードで入力したいハングル字母を入力する。
- 4 スペースキーを押して, ハングルに変換する。

(2) 翻訳ツール (K-TIME) / 日韓辞書 (韓日・日韓辞典) / 翻訳ツール (日韓翻訳入力)

翻訳ツール (K-TIME) を使用した入力手順を以下に示します。

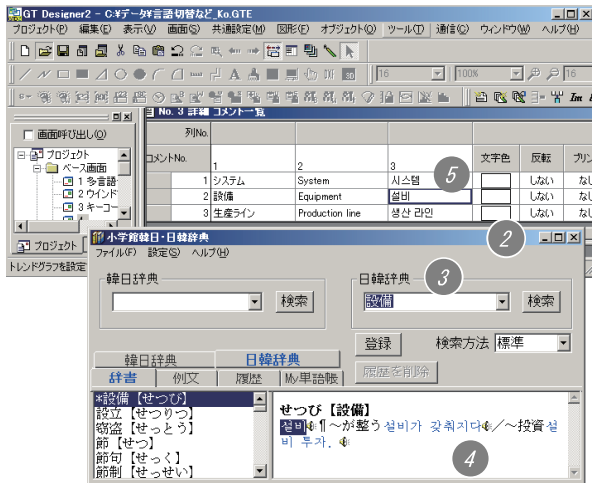
ただし, 翻訳ツール (日韓翻訳入力) を使用する場合, コメント一覧への入力はできません。

(a) 翻訳ツール (K-TIME)



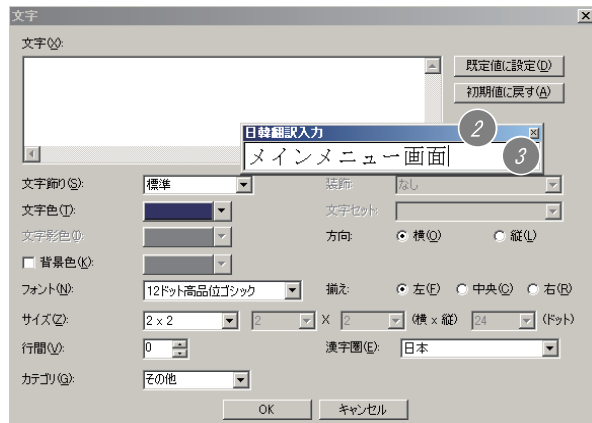
- 1 KoreanWriterV6 (KS) のIMEを起動する。
- 2 翻訳ツール「K-TIME」を起動する。
- 3 翻訳したい文字を入力後, 「翻訳」ボタン (日本語を韓国語に翻訳) を押して韓国語に翻訳する。
- 4 K-TIME上で翻訳した韓国語をコピーして, GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

(b) 日韓辞書（韓日・日韓辞典）

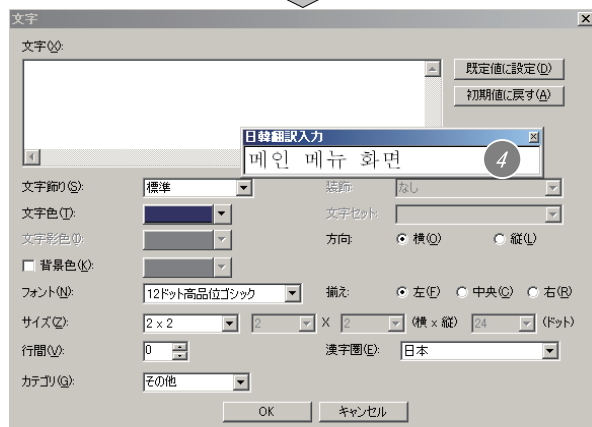


- ① KoreanWriterV6(KS)のIMEを起動する。
- ② 日韓辞書「韓日・日韓辞典」をクリックして辞書を起動する。
- ③ 翻訳したい文字を入力し、検索する。
- ④ 検索した韓国語単語を選択し、コピーする。
- ⑤ GT Designer2のコメント一覧に貼り付ける。

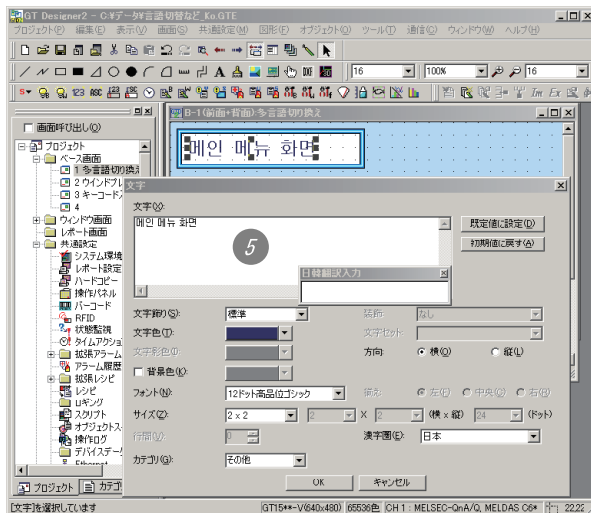
(c) 翻訳ツール（日韓翻訳入力）



- ① KoreanWriterV6(KS)のIMEを起動する。
- ② 翻訳ツール「日韓翻訳入力」を起動する。
- ③ 「日韓翻訳入力」に翻訳したい文字を入力する。



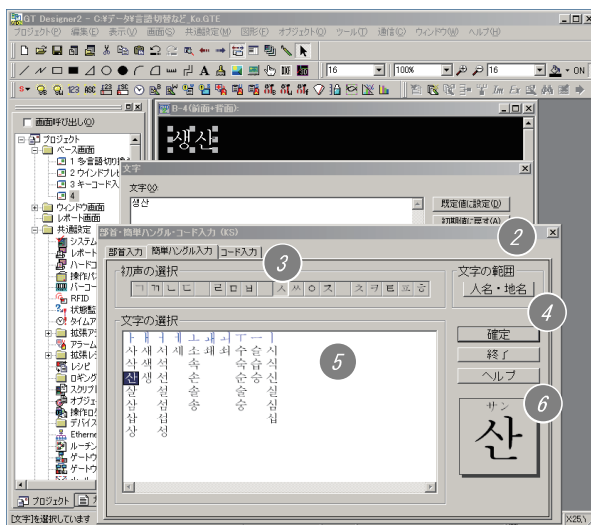
- ④ Enterキーを押して、韓国語に翻訳する。



- 再度Enterキーを押すと、翻訳された韓国語がテキストボックスに表示される。

(3) 文字部首／ハンゲル／コード入力

文字部首／ハンゲル／コード入力を使用した場合は、コメント一覧、プロパティシートへの入力是不可能です。文字（図形、スイッチ／ランプ）のみ入力が可能です。
 また、「部首入力」を使用時は、韓国語の漢字のみが入力できます。
 ハンゲル字母を入力したい場合は、「簡単ハンゲル入力」を使用してください。
 「簡単ハンゲル入力」を使用した入力手順を、以下に示します。



- KoreanWriterV6 (KS) のIMEを起動する。
- 「部首・簡単ハンゲル・コード入力」を起動する。
- 入力したいハンゲルの初声をクリックして選択する。
- 「文字の範囲」ボタンを押すと、「人名・地名」 ↔ 「全て」に切り替わる。
- 入力したい文字を選択し、ダブルクリックするとその文字が入力される。
- 現在選択しているハンゲルを拡大表示する。「確定」ボタンを押すと、表示している文字を入力する。

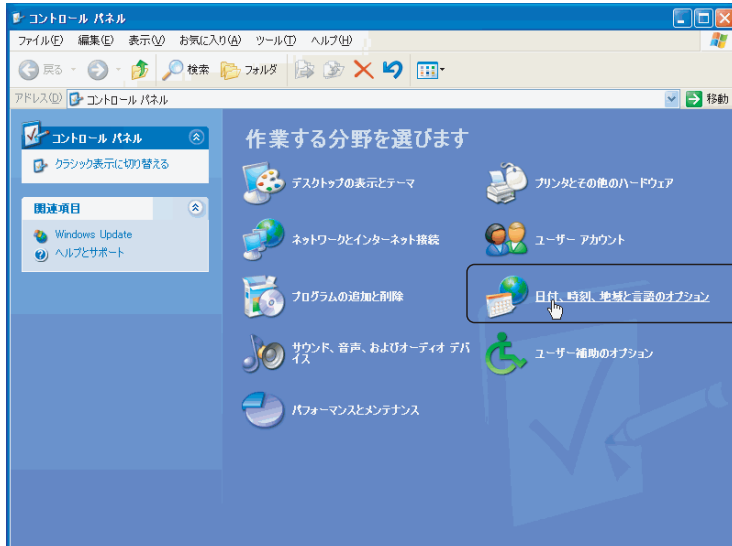
3.4 Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力方法

Windows® 2000/XPの多言語機能を使用した入力手順を以下に示します。

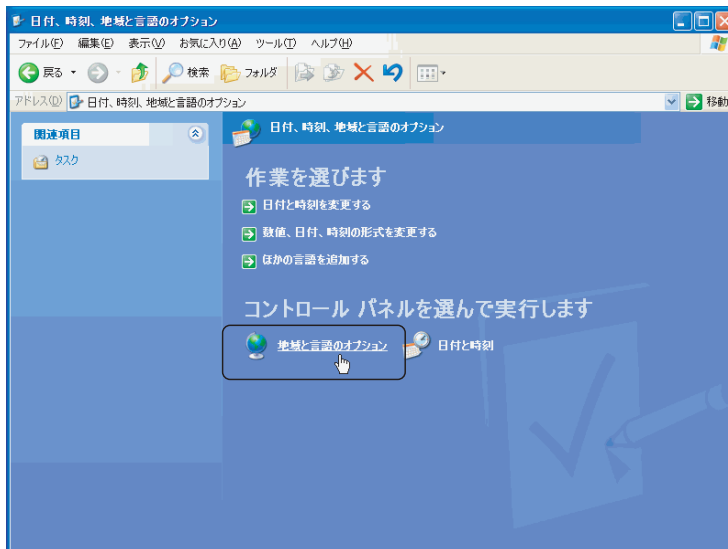
(1) 各Windows® の設定

(a) Windows® XP Professional, Windows® XP Home Editionの場合

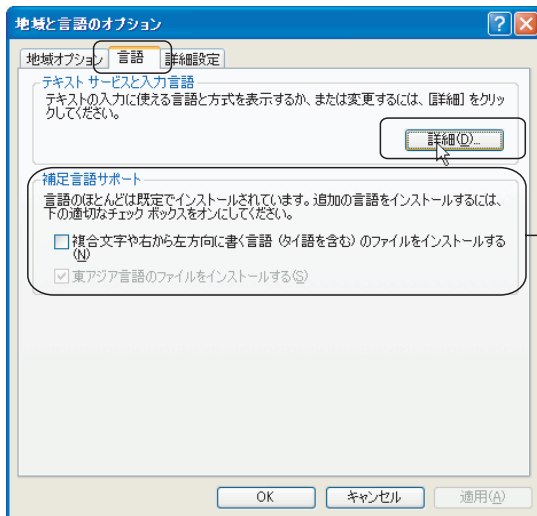
- ① 【スタート】→【コントロールパネル】メニューを選択し，“日付、時刻、地域と言語のオプション”をクリックします。



- ② “地域と言語のオプション” をクリックします。

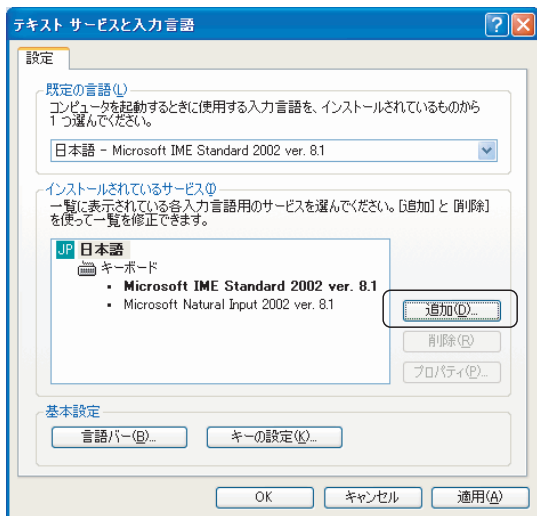


- 3 「地域と言語のオプション」ダイアログボックスが表示されるので、言語タブを選択し、補足言語サポートのチェックボックスに追加する言語のチェックを入れて「テキストサービスと入力言語」の詳細ボタンをクリックします。

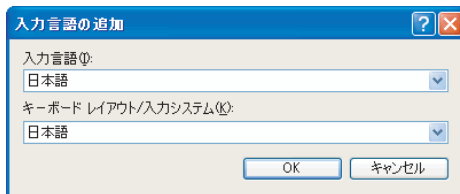


追加する言語が初回の場合は、Windows® XPのCD-ROMが必要になります。

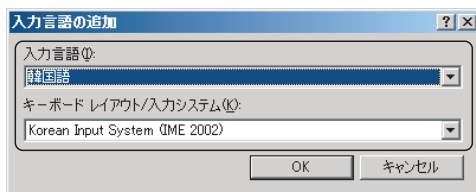
- 4 「テキストサービスと入力言語」ダイアログボックスが表示されるので、「インストールされているサービス」の追加ボタンをクリックします。



- 5 「入力言語の追加」ダイアログボックスが表示されます。

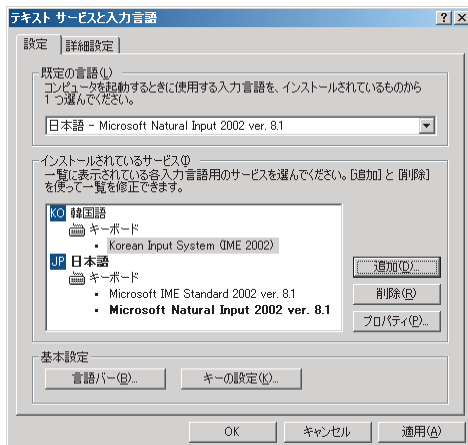


- 6 入力する言語に必要な言語を設定し、**OK** ボタンをクリックします。



設定例：
 入力言語： 韓国語
 キーボードレイアウト/入力システム： Korean Input System (IME 2002)

上記の設定で**OK** ボタンをクリックすると下記のように設定されます。



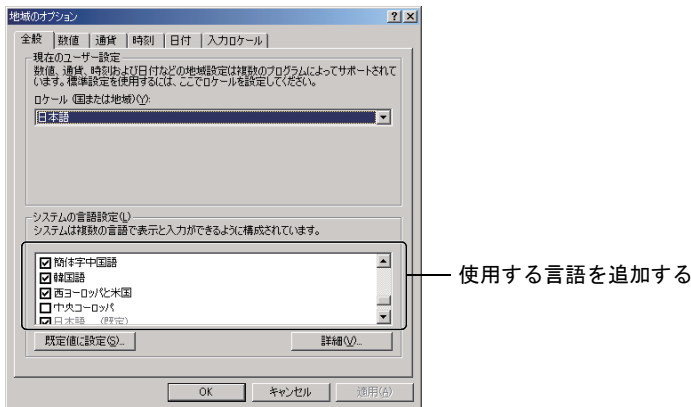
- 7 **OK** ボタンをクリックすると設定が適用され、ダイアログボックスを閉じます。

(b) Windows® 2000 professionalの場合

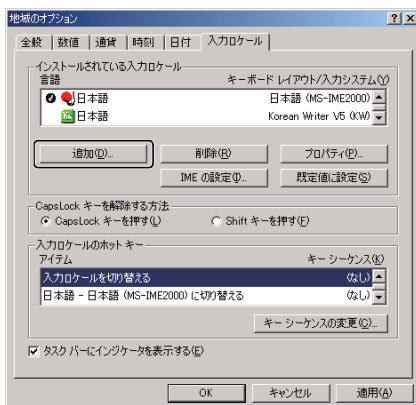
- 1 【スタート】→【コントロールパネル】メニューを選択し、「地域のオプション」をダブルクリックします。



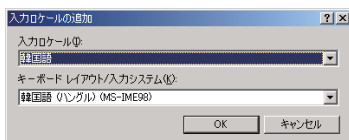
- 2 「地域のオプション」ダイアログボックスが表示されます。システムの言語設定に、入力する言語を追加します。この設定には、Windows® 2000のインストールCD-ROMが必要です。



- 3 入力ローケルの追加



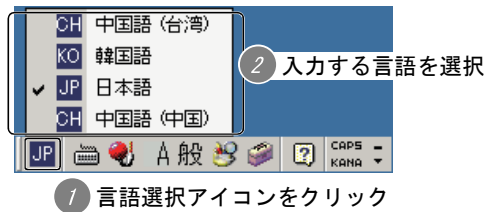
- 4 必要な言語を選択して、追加する。



(2) GT Designer2上での使用方法

(a) Windows® XP Professionalの場合

- 1 タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- 2 選択リストから入力したい言語を選択する。

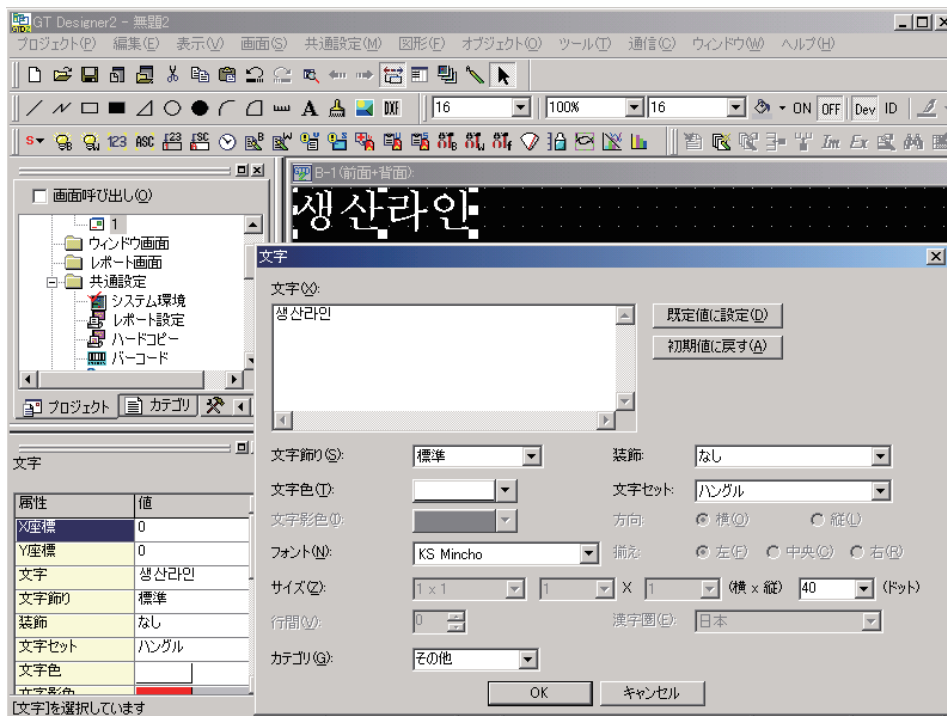


(b) Windows® 2000 professionalの場合

- 1 タスクバーの言語選定アイコンをクリックする。
- 2 選択リストから入力したい言語を選択する。



(c) 入力例 (Windows® 2000 professionalの場合)



| 副 番 | 改 定 内 容 |
|-----|--|
| A | ・ 言語入力用ソフトウェア (ChineseWriter8, ChineseWriter9, KoreanWriterV6) を使用した入力方法を追加しました。 |

Microsoft®, Windows®, Microsoft WindowsNT® は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 その他、本文中における会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

| | | |
|---------|--|----------------|
| 本社機器営業部 | 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル) | (03) 3218-6760 |
| 北海道支社 | 〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル) | (011) 212-3794 |
| 東北支社 | 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル) | (022) 216-4546 |
| 関東支社 | 〒330-6034 さいたま市中央区新都心41-2(曙故田生命さいたま新都心ビルランドアクシス・タワー) | (048) 600-5835 |
| 新潟支店 | 〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル) | (025) 241-7227 |
| 神奈川支社 | 〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー) | (045) 224-2624 |
| 北陸支社 | 〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル) | (076) 233-5502 |
| 中部支社 | 〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル) | (052) 565-3314 |
| 豊田支店 | 〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル) | (0565) 34-4112 |
| 関西支社 | 〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル) | (06) 6347-2771 |
| 中国支社 | 〒730-8657 広島市中区中島町3-25 (ニッセイ平和公園ビル) | (082) 248-5445 |
| 四国支社 | 〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル) | (087) 825-0055 |
| 九州支社 | 〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル) | (092) 721-2247 |

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL・FAX技術相談 ※1:土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
 ※2:ACサーボ、モーション窓口にて対応します
 ※3:春期・夏期・年末年始の休日を除く

| 対 象 機 種 | 電 話 番 号 | 受 付 時 間 ^{※1} |
|----------------|---|--|
| GOT表示器 | GOT1000/A900シリーズなど MELSOFT GTシリーズ | 052-712-2417 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| FGOT/DU表示器 | GOT-F900シリーズなど | 052-725-2271 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00 |
| MELSEC-EY/E | Fシーケンサ全般 | 052-711-5111 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| MELSEC-Q/QnA/A | シーケンサ | 052-712-2578 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| シーケンサ | ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット 位置決めユニット※2 アナログ、温調、温度入力、 高速カウンタユニット | 052-712-6607 052-712-2579 |
| | C言語コントローラ MESインタフェースユニット | 052-712-2370 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00 |
| MELSOFTシーケンサ | MELSOFT GXシリーズ | 052-711-0037 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| プログラミングツール | SW□IVD-GPPA/GPPQなど | |
| MELSOFT通信支援 | MELSOFT MXシリーズ | 052-712-2370 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00 |
| ソフトウェアツール | SW□DSF-CSKP/OLEX/XMOPなど | |
| MELSECパソコンボード | Q80BDシリーズなど | |
| MELSEC計装/Q二重化 | プロセスCPU(Q12/Q25PHCPU) 二重化CPU(Q12/Q25PRHCPU) | 052-712-2830 |
| | MELSOFT PXシリーズ | |
| MELSEC Safety | 安全シーケンサ(MELSEC-QSシリーズ) | 052-712-3079 |
| ACサーボ | MELSERVOシリーズ | 052-712-6607 月曜～金曜 9:00～19:00 |
| モーション | モーションCPU(Q/Aシリーズ) | |
| コントローラ | MELSOFT MTシリーズなど | |
| インバータ | FREQROLシリーズ | 052-722-2182 |

| 対 象 機 種 | FAX番号 | 受 付 時 間 ^{※1} |
|---------|--------------|----------------------------------|
| 上記全対象機種 | 052-719-6762 | 9:00～16:00(受信は常時 ^{※3}) |

△安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。